

「北九州市自殺対策計画 評価・見直し【第4回】（案）」＜概要版＞

令和7年7月24日
保健福祉局精神保健福祉センター
担当：小松、麦島 電話：522-8744

1 北九州市自殺対策計画について

- 名 称：北九州市自殺対策計画（平成29年5月策定）
- 計画期間：平成29年度～令和8年度（10年間）
- 位置づけ：① 自殺対策基本法第13条に定める「市町村自殺対策計画」
② 北九州市基本構想・基本計画の「分野別計画」
- 基本理念：「自分らしく生きる喜びを実感できるまち・北九州」
- 数値目標：自殺死亡率（※1）（平成27年）19.04人 → （令和8年）13.33人以下
※1 人口10万人あたりの自殺者数
- 指 標：地域の健康度（※2）（平成27年）15.1% → （令和8年）12.08%
※2 悩みやストレスなどを、だれかに相談したり、助けを求めたりすることが恥ずかしいと「思う」者の割合

2 評価・見直しの考え方について

- 自殺対策基本法または自殺総合対策大綱の見直し等の国の動向もふまえ、必要に応じて見直し。
- 時期：2年ごとに実施。令和5年に続き4回目。
 - 方法：関係機関・団体で構成する「北九州市自殺対策連絡会議」において協議。

3 自殺の状況

（1）全国および北九州市の状況 ※出典：警察庁『自殺統計』、厚生労働省『地域における自殺の基礎資料』より北九州市作成

		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全国	自殺者数	25,427	24,025	21,897	21,321	20,840	20,169	21,081	21,007	21,881	21,837
	自殺死亡率	20.0	18.9	17.2	16.8	16.4	15.9	16.7	16.7	17.5	17.6
北九州市	自殺者数	194	186	159	180	182	139	163	169	183	204
	自殺死亡率	19.76	19.04	16.36	18.62	18.94	14.54	17.15	17.89	19.54	21.95

【全国】平成22年以降減少傾向にあったが、令和2年に増加に転じ、その後は横ばい傾向。

【本市】全国と同様、概ね減少傾向にあったが、令和2年以降は連続して増加傾向。

（2）近年の自殺者数の特徴

（コロナ前（H27年～R元年）とコロナ禍（前半：R2年～R3年、後半：R4年～R5年）の比較）

【全国】・年代別では、コロナ禍前半に20歳未満・20代が、コロナ禍後半に50代・80歳以上が増加。

・職業別では、コロナ前から連続して有職者、学生・生徒が増加。コロナ禍後半に失業者、年金・雇用保険等生活者が増加。

【本市】・年代別では、コロナ禍前半に20歳未満・20代が、コロナ禍後半にその他の世代が増加。

・職業別では、コロナ前から連続して有職者が増加。コロナ禍後半に、主婦、失業者、年金・雇用保険等生活者が増加。

4 国の動き

令和4年10月：自殺の実態を踏まえて新たな「自殺総合対策大綱」を閣議決定

令和5年6月：全国的に子ども・若者の自殺が増加していることを受けて、「こどもの自殺対策緊急強化プラン」を発出

5 評価・見直しについて

（1）数値目標・指標

- 数値目標：自殺死亡率 変更なし（令和8年）13.33人以下
- 指 標：地域の健康度 変更なし（令和8年）12.08%

〔誰ひとりとして自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すため、当面の目標値・指標として、引き続き上記のとおりとする〕

（2）計画掲載事業の実施状況

見直しの1事業をのぞき、全て継続して取り組み中

（3）重点的な取組の視点についての主な課題

- ・若年層については、引き続き全国の動向も確認しながら、個別の支援や自殺予防教育、若年層に馴染みやすいSNSを活用した啓発活動等により、丁寧に対応していく必要がある。
- ・中高年層の自殺者数は依然として多いため、中高年層が相談しやすいような相談体制の充実や、効果的な啓発活動に取り組んでいく必要がある。
- ・自殺の要因は複雑に絡んでいるため、さらに関係機関が連携し、支援する体制の充実が必要。

（4）見直しについて

現在実施している取組を着実に継続していくとともに、下記のとおり充実・強化する。

- 若年層：北九州市こども・若者のいのちを守る対応チームの設置、SNSを活用した児童生徒向け相談窓口の実施、同世代ゲートキーパー養成研修の実施
- 中高年層：年齢層別の動画放映やSNS等の活用による啓発活動の強化、くらしとこころの総合相談会の更なる充実
- 関係者や関係機関との連携、相談窓口の連携、ゲートキーパー研修の養成：重層的支援体制整備事業の本実施、
北九州市こども・若者のいのちを守る対応チームの設置

〈スケジュール〉	令和7年4月	市民意見の募集（4月1日～4月30日）
	5月	北九州市自殺対策連絡会議へ案を報告
	7月	保健福祉委員会へ案を報告
	9月	北九州市議会へ成案報告（市ホームページにおいて公表）